



佐藤 翠珠 (さとう すず) 大和田小 2年生

作品名:「3つのねがい」を読んで

図 書:おいしいめいさくたからばこの3つのねがい

このお話は、きこりさんが木をきろうとすると、ようせいさんがあらわれて、きこりさんに

「木をきらないでください。」

とおねがいをし、そのかわりに、3つのおねがいをかなえてくれるというお話です。

一つ目のおねがいで、きこりさんは、

「大きなソーセージがほしい！」

と言ってしまいました。二つ目は、おかみさんがおこって、

「きこりさんのはなにソーセージがくっつけばよいのに！」

とおねがいしました。三つ目は、

「はなからソーセージをとってください！」

とおねがいしました。これで3つのおねがいがおわってしまいました。

もし、おかみさんときこりさんが本とうに、したかったおねがいごとが、かなっていたらどうなっていたのかかんがえてみました。二人とも、たからものがほしかったのですが、もし、もらえていたら、お金もちに、なっていたでしょう。でもきこりとおかみさんは、ソーセージが食べられて、しあわせだったのでよかったです。

もしわたしが、3つのおねがいをかなえてもらえたら、一つ目は、空をとんでみたいです。たのしそうだからです。二つ目のおねがいは、おかねがほしいです。わたしのほしいものがなんでもかえるからです。三つ目のおねがいは、ペットをかいたいです。かわいいし、ペットのおせわをするのがたのしそうだからです。

きこりさんが3つのおねがいをかなえてもらったのは、ようせいさんのおねがいをきいてあげたからです。もし、きこりさんがようせいさんのおねがいをきかずに、木をきっていたら、どうなっていたのか気になります。でも、きこりさんは、やさしいので、ようせいさんのおねがいをきいてあげました。わたしも人にやさしくしようと思います。